

事業者温室効果ガス削減報告書概要(第一計画期間) 第2年度分

1 事業所の概要

事業者の名称	協業組合 仙台清掃公社					
事業所の名称	協業組合 仙台清掃公社					
事業所の所在地	仙台市宮城野区日の出町一丁目7番15号					
主たる事業	廃棄物処理業					
事業者の該当要件		条例第2条第5号イに該当する特定事業者				
		条例第2条第5号ロに該当する特定事業者				
		条例第2条第5号ハに該当する特定事業者				
	○	条例第15条第1項に該当する一般事業者				

2 温室効果ガスの排出状況等

温 室 効 果 ガ ス の 削 減 目 標	基準年度	2019 年度	基準排出量	114 t-CO ₂	基準原単位	0.08158	
	目標年度	2022 年度	目標排出量	113 t-CO ₂	目標原単位	0.080784	
			削減率	0.87 %	削減率	0.97 %	
温 室 効 果 ガ ス の 排 出 状 況	第1年度	2020 年度	排出量	107 t-CO ₂	排出原単位	0.0832	
			削減率	6.14 %	削減率	-1.99 %	
	排出量等の増減理由		二酸化炭素排出量は6月以降の電気使用量が前年を下回ったことで大幅な減少につながった。ただし、原単位の指標である産業廃棄物取扱量が約8%減少したため、産業廃棄物取扱量あたりの二酸化炭素排出量の削減率がマイナス値となった。				
	第2年度	2021 年度	排出量	111 t-CO ₂	排出原単位	0.08551	
			削減率	2.63 %	削減率	-4.82 %	
排出量等の増減理由	二酸化炭素排出量は、9月を除き11月頃まで減少傾向であったが、11月末から着工した医療廃棄物積替保管施設の建築工事により、1月以降の排出量が増加に転じたことで、第1年度よりも削減率が3.51%低下した。また、原単位の指標である産業廃棄物取扱量は前年度とほぼ横ばいになっていたため、二酸化炭素の排出量増加がほぼそのまま原単位あたりの削減率に反映された形となつた。						
	第3年度	2022 年度	排出量	t-CO ₂	排出原単位		
			削減率	%	削減率	%	
排出量等の増減理由							

3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	56 %	目標年度	63 %
	第1年度	63 %	実施状況の説明等	基本対策は従来と同様に実施した。第2年度はSDGsに関する教育を実施予定。
	第2年度	63 %	実施状況の説明等	基本対策は従来と同様に実施した。第3年度は社屋窓に遮熱フィルム貼付を実施する等で、空調効率向上を図る取り組みを行う予定。
	第3年度	%	実施状況の説明等	

選択対策の実施状況	項目	実施状況
	燃費性能の良い車両の計画的導入	実施済
	デマンド管理	実施済
	エネルギー使用量の見える化(前年度比較)	未実施
その他の対策の実施状況	項目	具体的な取組内容
	排出係数の小さい電気事業者の選択	本社、産業廃棄物処理センター(本社内施設)の電気事業者として、二酸化炭素排出係数が少ないところを選定
	市が実施する環境関連事業への参画	仙台市エコにこゴールドマイスター認定の取得(2019年度以前は、エコにこマイスター認定)
	環境マネジメントシステムの導入	エコアクション21の認定取得
	廃棄物削減対策の実施	事業で発生する一般廃棄物の発生抑制のため、ごみと資源物の分別を徹底
	グリーン調達の実施	グリーン製品の購入
	その他地球温暖化を防止する対策の実施	地域貢献として、地域清掃活動やボランティア等への参加